

[1] Rien ne sert de courir, il faut partir à point.

走っても無駄だ、ちょうどよい時に出発する必要がある

【意味】 ぎりぎりになって、あわてて取りかかっても駄目だ。あわてず、かといって遅れることなく、着々と進めていくことが大切だ。

【用法】 着々と一歩を踏み出ささい、という教訓として使われる。

【ポイント】 有名なことわざなので、前半だけ言っても通じる。

【参考】 イソップ寓話に由来するラ・フォンテーヌの『寓話』第6巻第10話「うさぎと亀」に出てくる。これは次のような話。

うさぎと亀が競走することになった。うさぎは馬鹿にして、「まだ大丈夫」と思ってすぐには出発せず、他のことに気を取られていたが、いつのまにか亀がゴール寸前に達しているのを見て、あわてて飛び出したが間に合わず、亀に負けた。

誰でもよく知っている話なので、この話を踏まえて使われる。なお、絵に描く場合は、乗り物に乗り遅れる場面がよく描かれる。

【類】 Hâtez-vous lentement. (ゆっくり急げ) [=急がばまわれ] / Avant l'heure, c'est pas l'heure, après l'heure, c'est plus l'heure. (時機より前はまだ時機ではない。時機がすぎたらもう時機ではない)

【用例】 « Tu as commencé l'écriture de ton mémoire ?

— Pas encore, j'en suis encore au stade de la préparation, mais je ne veux pas me précipiter car rien ne sert de courir, il faut partir à point. » (「論文は書き始めたの?」「まだだよ、まだ準備段階なんだ。でも、あわてようとは思わないんだ、だって『走っても無駄だ、ちょうどよい時に出発する必要がある』のだから。)」

[2] Il ne faut pas réveiller le chat qui dort.

眠っている猫を起こしてはならない

【意味】 争いが収まっているときは、再び蒸し返すのは避ける必要がある。敵から忘れられているときは、敵の前に姿を現したり、注意を引いて挑発するのは危険だ。

【用法】 不必要に相手を刺激するのを戒めるときに使われる。

【ポイント】 人間から見て「気持ちよく眠っている猫を起こすと、爪で引っ搔かれる恐れがある」という意味だと考える人もいるが、むしろ鼠から見て「天敵の猫が眠っていたら起こしてはならない」という意味だと考えた方が納得がいく。

【参考】 日本のことわざでは、「寝た子を起こす」、「触らぬ神に祟りなし」、「藪蛇」などに似ている。

【類】 Qui s'y frotte s'y pique. (手出しをする者は刺される) [n° 57]

【用例】 « Le couple d'à-côté vient encore de claquer la porte. Je ne supporte plus ce bruit. Je vais aller les voir pour me plaindre.

— Arrête, ils sont entêtés et méchants. La situation peut se compliquer davantage. Il ne faut pas réveiller le chat qui dort. »

(「隣の夫婦がまたドアをバタンと閉めたわ。もうあの音は我慢がならないわ。行って文句を言ってやりましょう。」「やめておけ、あの人たちは頑固で意地悪だから。もっとこじれるかもしれないよ。眠っている猫を起こしてはならないよ。)」